

「福祉用具専門相談員」資格取得講習会

お知らせ & 申し込みについて (ご案内 2025 年 3 月開催)

～福祉用具、福祉機器など福祉・医療分野、暮らしやものづくりに関心のある方、
援助が必要な方を支援したい方、ぜひ資格を取得しておくことをお勧めします～

**対象：健康医療科学部 U 科・A 科・L 科、及び他学科の学生で、将来福祉機器
開発等に関わる仕事を志望している学生**

正規料金は、46,200円ですが、

→ 団体割引なので、39,000 円

→ 修了後、大学より 29,000 円を補助します。

(受講ガイダンス(注意事項など)と受講料振込みの案内は 1 月に入ってから行います。)

(受講修了証発行後、受講者本人の口座に振り込みがされます)

→したがって、**実際には10,000円のみ負担**となります

<講習会日程> 7 日間(内、5 日間はオンラインでの講義を受講)

2025 年 3 月 4 日(火)、5 日(水)、6 日(木) ←この 3 日間は zoom 講座

10 日(月)、11 日(火) ←この 2 日間は機器類の操作実習(対面)

13 日(木)、14 日(金) ←この 2 日間は zoom 講座

<福祉機器の操作等、体験実習場所> KAIT TOWN 1 階「市民・e スポーツホール」

<定員> 30 名

<主催> 日本アビリティーズ協会

<共催> 神奈川工科大学地域連携・貢献センター

<受講希望の締め切り(第一次締め切り)> **12 月 16 日(月)**

<講習会参加希望の提出先>

メールにてお申し込みください。

宛先: chiiki-koken@mlst.kanagawa-it.ac.jp (地域連携・貢献センター)

件名: 福祉用具専門相談員講習会受講申し込み

送信内容: ①お名前、②学籍番号、③所属学科、④携帯電話番号 (基本的にはメールにて連絡をやりとり致します。緊急連絡用です。これまで電話することはありませんでした。)

問合わせ: 地域連携・貢献センター

小川 (KAIT TOWN 1 階) 046-291-3153(内線 3742)

下の写真は、受講風景です。(左端の写真は対面講義の様子です。今年度、講義科目はオンラインですので、ご自宅で講義を受けられます。なお、本講習会は当大学において、10 年以上の実績があります。)



<<裏ページもご参照ください>>

福祉用具専門相談員講習会の過去の講義内容、時間割の例(今年度もほぼ内容は変わりません)

第一日目(オンライン)

9:15- 9:30 オリエンテーション

9:30-10:30 特別講義「福祉用具の重要性と福祉用具専門相談員の使命」

10:30-11:30 福祉用具の役割

11:30-12:30 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理

13:30-15:30 介護保険制度等の考え方と仕組み

15:30-17:30 介護サービスにおける視点

第二日目(オンライン)

9:30-12:30 加齢に伴う心身機能の変化の特徴

13:30-14:30 加齢に伴う心身機能の変化の特徴

14:30-16:30 認知症の理解と対応

第三日目(オンライン)

9:30-11:30 リハビリテーション

11:30-12:30 13:30-14:30 福祉用具の特徴・活用(杖・歩行器)

14:30-16:30 福祉用具の特徴・活用(自助具、コミュニケーション・社会参加関連用具)

16:40-18:40 住環境と住宅改修

第四日目(対面)

9:30-11:30 高齢者の日常生活の理解

11:30-12:30 13:30-15:30 介護技術(体位変換、移乗・移動、更衣、整容、入浴、排泄)

15:30-16:30 介護技術(食事、コミュニケーション)

16:30-18:30 福祉用具の特徴・活用(排泄、入浴、更衣)

第五日目(対面)

9:30-12:30 福祉用具の特徴・活用(車いす、クッション)

13:30-16:30 福祉用具の特徴・活用(移乗)

16:30-18:30 福祉用具の特徴・活用(起居動作、ベッド周辺機器)

第六日目(オンライン)

9:30-11:30 福祉用具の特徴・活用(床ずれ防止用具)

11:30-12:30 13:30-14:30 福祉用具の供給の仕組み

14:30-18:30 福祉用具貸与計画等の意義と活用

第七日目(オンライン)

9:30-10:30 福祉用具貸与計画等の意義と活用

10:30-12:30 13:30-16:30 福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成

16:40-17:40 修了評価

17:50-18:00 修了式

(備考)

看護学科の方へ

看護師/保健師の資格により、福祉用具の貸与・販売事業所で福祉用具の相談、適合などの業務にあたることはできますが、本専門研修により、知識だけではなく、自助具から最新の福祉機器の使い方、操作などを体験しながら学ぶことができますし、就職活動の資格欄や将来名刺へ看護師以外に資格記載できるので、お勧めの講習会です。

(参考)

2022.3.実施の講習会受講者数: 臨床工学科 22名、看護学科 13名、管理栄養学科 2名、ロボット・メカトロニクス学科 5名

2023.3.実施の講習会受講者数: 臨床工学科 6名、看護学科 11名、管理栄養学科 0名、ロボット・メカトロニクス学科 1名

2024.3.実施の講習会受講者数: 臨床工学科 9名、看護学科 13名、管理栄養学科 0名、ロボット・メカトロニクス学科 4名